



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S

# The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998

国際会長主題	「心新たに立ち上がろう」	“Once More We Stand”
アジア地域会長主題	「心新たに立ち上がろう」	“Once More We Stand”
西日本区理事主題	「飛翔とうワイズスピリットを胸に」	”Forward with Y's men's spirit in our Hearts”
中部部長主題	「ワイズは フェイス to フェイス！」	
金沢クラブ会長主題	「ワイズの輪は 豊かな心で 広めよう」	

## 12月間強調

## EMC—M

2010

### 今月の聖句

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」  
 ルカによる福音書 2章 10～11節

### 12月強調月間

会員同士の親睦を深め、クラブ発展の為の礎を築こう。西日本区 2000 名に向かって！  
 EMC事業主任 新山 兼司  
 (京都トップスクラブ)

### 12月特別例会 プログラム

とき	2010年12月16日 (Thu.) 18:30～20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
	司会 澁谷洋太郎君
開会・点鐘	数澤会長
主 題	司 会 者
ワイズ・ソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ハッピーバースデー	数澤会長
ゲスト紹介	数澤会長
礼 拝	クリスマスメッセージ 日本基督教団内灘教会 有田典生牧師
収益金贈呈	北 肇 夫 君
食前の感謝	山 谷 澄 君
親 睦	メ ネット 会
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	伊 藤 仁 信 君
Y M C A の 歌	一 同
閉会・点鐘	北 肇 夫 君

### 11月 クラブ活動状況

#### 第1例会 (11月18日 Thu.)

メ ン：伊藤、影山、数澤、高口、幸正、澁谷、山内、山谷 (8名)  
 メキヤップ：草野 (1名)  
 出席率：100%  
 メネット：伊藤、数澤、高口、澁谷、山内、山谷 (6名)  
 ゲスト：宮崎健一 (1名)  
 功労会員：なし

#### 第2例会 (11月1日 Mon.)

メ ン：伊藤、数澤、幸正、澁谷、山内 (5名)  
 メネット：山内 (1名)

#### ニコニコタイム

9,500円  
 クラブファンド 累計 49,000円

#### B Fポイント

切手 0kg 累計 0kg  
 現金 0円 累計 0円

会 長	数澤 輝夫	書 記	幸正 一誠
副会長	山内 健司	会 計	高口 昇
	高口 昇	メネット会長	山内ミハル
直前会長	数澤 輝夫		

第一例会：毎月第三木曜日 18:30～20:30  
 金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311  
 第二例会：毎月1日 18:30～20:00  
 金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

## 心は、いつも金沢クラブ

### —マイ・ワイズ・ライフ近況—

#### 草野 功一

本籍・金沢クラブ、住居・京都ウエストクラブ（旧本籍）、これが私の今期ワイズメンズクラブ関係の身上であり、金沢クラブのメンバーとして、中部部会（10月2日）へ参加しました。部会への出席は、中部以外に、京都部（9月—澁谷部長も出席—）及びびわこ部会（10月3日—澁谷部長・数澤会長も出席—）があり、前期に30周年記念例会を終えた京都ウエストクラブへは、メーキャップ兼ビジターとして、例会出席100パーセントを継続・更新中です。京都みやびクラブ・キックオフ例会（7月）でのゲストスピーカー、グローバルクラブEMC会員増強例会（10月20日）への出席もあります。



#### びわこ部部会で

グローバルクラブ及びウエストクラブ（11月25日）のEMC会員増強例会では、京都部部会と併せて、今期初めに激減したメンバー数を回復させるための京都部各クラブの努力と熱意が伝わってきました。

一時、パレスクラブに在籍し、ウエスト・チャーターメンバーである小生にとって、同士・先輩・恩人である北村栄一郎（みやび）、高野忠雄（ウエスト）、宮本隼史（パレス）各メンの偲ぶ（例）会（5月、6月、11月）が相次いだことは、無念と寂別の思いを深くしました。

一方、前京都部部長山中大將平（みやび）メンのエルマー・クロウ賞受賞を祝う会（11月28日）は、組織トップのリーダーシップとともに、その活動を支えるキャビネット・メネットや各クラブ会長以下メン・メネのサポートの重要性を参加者が共有した有意義な祝会でした。

中部部会では、メン・メネの皆さんから、いつもと変わらない、温かい厚情を受け、今期、中部の澁谷部長、幸正書記、数澤メネット主査及びクラブの数澤会長、山内メネット会長を始めとする全てのメン・メネが、部・クラブ・メネット会の各面にわたって支え、

活発に活動されているパワーと熱気をひしひしと感じました。

ウエストの会員増強例会（11月25日）では、奇しくも中部合同メネット会（メネットアワー）に列席された西日本区の坂本千春事業主任及び大槻美栄子会計と同じテーブル（大槻メンは別テーブル）の「両手に華」（サンドイッチ？）席でした。

親子芋煮会に夫妻で参加された大槻メネットからは、熊肉ではない美味しい肉入り芋煮を食しつつ懇談された様子などをお聴きして、今期金沢クラブのメンバー増強目標は達成できるとの確信を深めました。

本年、広島での西日本区大会や横浜での国際大会には参加できませんでしたが、2011年6月11・12日に京都・蹴上の都ホテルで開催される西日本区大会では、皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

#### 【11月例会報告】

11月例会は防災士の宮崎健一氏にスピーチをお願いした。氏は「防災と災害時の行動」と題して、NPO法人のボランティアとしての活動を通して、日頃おろそかになりがちな我々の防災意識を高めていただいた。スピーチの内容は次のようであった。

災害には、自然災害（震災、津波、風水害、火山災害、雪害 etc.）と人的災害（海上災害、航空災害、鉄道災害、原子力災害、危険物災害、火災 etc.）の2種がある。

地震の場合、死亡者の90%以上が発生直後15分以内に死亡しており、死亡原因の83%は建物の倒壊や家具の転倒による「窒息死」や「圧死」次に「焼死」である。したがって救援活動の時期としては

- ① 生命救出期は災害発生時から1週間以内（特に、3分以内が生死を分ける）
- ② 生命維持期は1週間から2カ月
- ③ 生活応急期は2カ月～2年
- ④ 生活復興期は2年以上

を目安としている。



救援活動の種別としては、

- ① 生命救出期には、人命救助、負傷者の応急手当て、搬送、安否確認、不明者の捜査、避難誘導が行われる。
- ② 生命維持期には、炊き出し、物資の運搬・トイレの設置、救援物資の集配・整理、が行われる。
- ③ 生活応急期には、後片付け作業・仮設住宅の建設、情報収集・情報提供、災害・救援活動の記録、災害要支援者の救援、心のケアとペットの取扱が行われる。

災害時のボランティア救援活動としては、二次災害の警戒、家財道具など個人財産の搬出と美術品の保護、泥の排出作業の他、震災の場合は消火活動、風水害等の場合は家屋の清掃、消毒等が必要である。

また、日頃から防災の心構えが必要で、その心得として、宅地の地形、地盤の確認、住宅の診断と補強、門柱・塀の安全、家具の転倒防止を心がけること、被害をできるだけ少なくするための知識・技能の習得、備蓄品の保持、防火対策、等考えておくこと。また、自分と家族の命を守ること、生活と財産を守ること、徒歩での避難、近所の人々との助けあい等も心がけたい。

(文責 山内健司)

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆クリスマス特別例会について

今月は金沢犀川クラブと合同で、クリスマス特別例会とします。会費は、一人4,000円です。当日は、この一年間(1月~11月)金沢クラブの例会にスピーチをお願いした方、並びに金沢YMCAリーダーの方をご招待して、皆さんでクリスマスをお祝いします。

☆EMC目標

目標数は2名です。全員でアタック、目標達成を目指して頑張りましょう！

☆第8回金沢わいわい寄席

皆様のご協力により成功裡に終わりました。当日の収益金は金沢YMCAの青少年事業活動費として、12月特別例会の席上で金沢YMCAに贈呈します。

☆BF現金・切手ポイントの締め切りが変わります。

切手の最終締め切り 1月31日到着分  
現金の最終締め切り 2月15日西日本区会計入金分  
12月例会に整理済みの古切手をご持参ください。  
(担当:高口、山谷)

| Happy Birthday |      |        |
|----------------|------|--------|
| 澁谷             | 節子さん | 12月23日 |
| 小笠原            | 勝美さん | 12月12日 |

~~~~~ YMCA だより ~~~~~

☆ユニセフ街頭募金

日時:12月23日(祝・木)13:00~14:00  
場所: 豎町入り口

☆早天祈禱会

12月、1月、2月はお休みします。

☆ゆきん子キャンプ

日時 2011年2月 予定  
場所 一里野温泉スキー場

☆ながまちふれあいフェスティバル2010

11月14日中央公民館長町館等で実施され、金沢YMCA及び金沢・金沢犀川ワイズメンズクラブの活動状況の紹介並びに国際協力募金のパネル展示を行った。なお、当日の国際協力募金1,487円は日本YMCA同盟に送金しました。写真は当日の展示作品です。



有田 典生牧師 プロフィール

和歌山県和歌山市出身  
東京神学大学卒業  
任地 高松教会 7年  
津久見教会 3年  
御坊教会 31年  
内灘教会 2009年着任 現在に至る

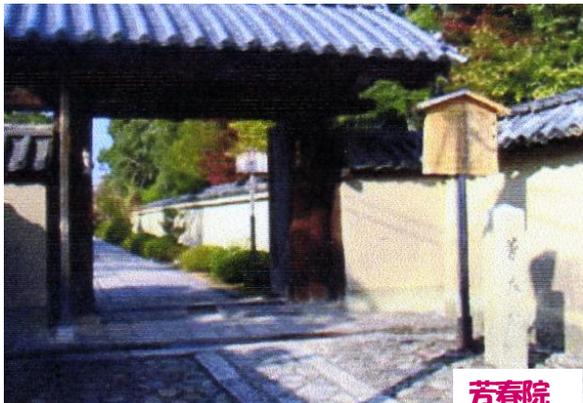
| 1月の担当      |                  |
|------------|------------------|
| 1月 ブリテン執筆: | 高口 昇君<br>高口 紀子さん |
| 1月 卓話担当:   | 幸正 一誠君           |

「京都散策で、加賀藩ゆかりの寺社巡り」

京都で生れ育ったものの、地元の名所旧跡のことに詳しくない自分に気づき、大阪、徳島、金沢の放浪生活を終えて京都に落ち着いたメンと、10月から、一念発起、ウオーキングを兼ねた、名所めぐりをはじめました。

すると、加賀藩に関係のある女性ゆかりの場所の多いことが分かりました。

広大な敷地の洛北「大徳寺」の数多い塔頭のうち、最も北の高い場所に位置し、境内に名閣「呑湖閣」のある寺院が「芳春院」です。この「芳春院」は、加賀藩祖・前田利家公の夫人まつさん（芳春院）が江戸時代初めに創建し、江戸時代後期に、前田家の援助により再興されたとのこと。



芳春院

東山山麓の円山公園から清水寺に行く途中の二年坂、産寧坂から「高台寺」へと続く石畳の道は「ねねの道」と呼ばれ、近年とくに女性に人気のある情緒あふれる散歩道です。この道の名前は、豊臣秀吉の正室である、ねねさん（北政所・高台院）が亡くなった夫の菩提を弔うために「高台寺」を建立し、同寺塔頭の円徳院でその余生を送ったゆかりにちなんで名付けられたとのこと。



高台寺庭園

まつさんとねねさんは、安土城下町時代、仲の良いお隣りさんだったそうで、その後の波乱万丈の人生を知る由もなかったと思われる二人は、何を語り合っていたのでしょうか。

高台寺から東山通りを七条まで南行して西に曲がると、七条通りに面して、観光客や修学旅行生で賑わう「三十三間堂」がありますが、その東向いに「養源院」がひっそりと佇んでいました。「養源院」は、浅井長政・お市の方間の長女で、秀吉の側室である茶々（淀君）が父親の追善のため建立したものの、火災による焼失後、淀君の妹であるお江さんが再興した浅井家を祀る寺院です。

お江さん（崇源院）は、徳川2代将軍・秀忠の正室となり、3代将軍徳川家光や徳川和子（後水尾天皇夫人）、千姫（豊臣秀吉夫人）の母親となった女性だそうです。ということは、来年の大河ドラマのヒロインである「お江」さんは、前田利常夫人である珠姫（天徳院）のお母さんでもあるんですね。

お江さんが、こんなにも数奇な人生を歩んだ女性であることや養源院などとの関わりを知らなかった私は、来年の大河ドラマを楽しみにしています。



養源院参道

ということで、11月下旬には、お江さんの遺髪を入れた供養塔がある黒谷さん（哲学の道近くの「金戒光明寺」）へ行き、今を盛りの紅葉狩りを満喫して来ました。

まつさん・珠姫と、金沢で見物した「金沢城」「加賀百万石まつり」「尾山神社」「天徳院」などとのつながりを感じることができ、とっても嬉しい気持ちになりました。

草野 敬子 記